



直方市議会議員

やすなが浩之

人びとに
誠意あり

議会報告書

《令和2年3月定例会》

本会議

《議案第18号》

令和2年度直方市一般会計予算



《令和2年度 施政方針（大塚市長）》

「まちを豊かに」

- ・ 筑豊電気鉄道延伸について調査事業を行い、事業可能性を見極める
- ・ 住宅政策を都市計画課に一元化し、空家等対策計画を策定する
- ・ 商店街における I T 産業等の新しい事業所開設について検討する
- ・ 西鉄との協議を重ねた上で、保健福祉センターの設置場所を判断する
- ・ 福智山ろくに点在する窯元の課題解決のために、陶芸の後継者を育成する。
- ・ 中之島公園にある「坑夫の像」を石炭記念館の隣接地へ移設する
- ・ 天神橋の架け替え、勘六橋の2期工事について、県と共に事業推進する
- ・ 近年多発する自然災害への対応に関し、国や県と協力しながら進めていく
- ・ 緊急時の迅速な避難行動に繋げるためのハザードマップを順次作成する
- ・ 総合防災訓練の開催市として、防災関係機関と連携した訓練を実施する

「人に夢を」

- ・ 教育大綱のテーマ「未来を拓く」を目指し、様々な施策を進めていく
- ・ 子どもたちの「可能性を引き出し、才能を伸ばす教育の推進」に取り組む
- ・ 幼児教育の支援を強化し、福岡教育大学と連携した研修等を実施する
- ・ 保育士確保の一環として、資格取得に奨学金を受けた方への返還支援を行う
- ・ 他の自治体に先行して、I C T による「未来型授業」を研究実践する
- ・ I C T 活用し、外国人講師と子供たちの英会話による対話型授業に取り組む
- ・ 授業改善、補充学習、家庭学習の取り組みを徹底し、学力を引き上げる
- ・ 将来の小中学校の給食の在り方について検討を始める
- ・ 健康寿命の延伸のため、市民の運動サポーター養成に努める

「産業に活力を」

- ・ 事業所の I o T 化の認識を高めるためのセミナーを開催する
- ・ 鞍手ICに近接する植木地区の工業開発について、鞍手町との一体開発を目指す
- ・ 高アミロース米「ふくのこ」のさらなる P R 活動と商品化を進める

「共感・共働・共創」

- ・ 国や県、他都市、大学、民間企業と力を合わせて、まちづくりを進める

■一般質問①

【直方北九州自転車道について】

「一般県道直方北九州自転車道線」が、昨年11月17日に開通しました。先の議会にて提案した「九州一周サイクリングルートへの早期関与」と「ナショナルサイクルルート制度との比較検討」の調査結果、「サイクリスト受入推進企業登録制度」の状況、行政としての自転車道活用推進に対する今後の取り組み予定を尋ね、引き続き、国県及び沿線自治体、そして市内事業者との連携を図りながら、自転車道活用に取り組んで頂くことを要望しました。



■一般質問②

【筑豊電気鉄道の延伸について】

現在、全線高架案の第1案、JR用地活用案の第2案、地表区間延長案の第5案の3ルートが候補として選定され、筑豊電気鉄道延伸の需要予測と延伸ルートの比較検討が行われています。事業実施についての結論には至っていない現状ですが、本年度は、筑鉄、西鉄等の関係機関に、筑鉄延伸の検討について協力要請をし、合意を得たとの答弁がありました。

本市の特徴顕在化など、直方市へ大きな変化をもたらす筑鉄延伸を早期に実現いただくことを要望しました。



■一般質問③

【中学校完全給食について】

選択式給食開始までの経緯、中学校完全給食に関する保護者アンケートの結果を改めて伺うとともに、今後の中学校完全給食に関する市長並びに教育長の考えを確認しました。

教育委員会内の議論を経る必要があるため、明言を避ける形となりましたが、全員喫食による中学校完全給食に肯定的な考えを持っておられることが感じられました。

最後に、アンケート結果を再度紹介し、全員喫食による中学校給食の実現を要望しました。



発行人：直方市議会議員 **安永 浩之**

連絡先：やすなが浩之市議会議員事務所

住所：直方市知古1丁目6番1号

メール：info@h-yasunaga.jp

電話：0949-28-8087

↑携帯電話転送で、いつでも相談を受け付けています。

バックナンバーは公式HPをご覧ください
ホームページ <http://h-yasunaga.jp>

やすなが浩之

検索

